

# 社協みよし

5月号  
社協みよし  
2018  
Vol. 66



こどもmoおとなmo wi-wi (わいわい) 食堂  
写真紹介：⑩ページ

## もくじ

- ▷ 2P
  - ▷ 3P
  - ▷ 4P
- 特集 地区住協リーダー研修会  
～暮らしやすいまちづくりのために-2-～
- ▷ 5P 平成30年度 事業計画・予算
  - ▷ 6P 老友ひろば・日赤募金ほか
  - ▷ 7P 地域だより・いきいきサロン紹介
  - ▷ 8P 寄付のお礼・福祉総合相談ほか



# 暮

## らしやすい まちづくりのために 2

助け合い活動をひろげましょう！

3月8日、池田総合体育館で開催された地区住協リーダー研修は、講師に聖カタリナ大学准教授 高杉公人氏をお招きし、市内で活発に取り組んでいる3地区住協から、今後の活動の参考になる3つの項目について、それぞれご報告いただきました。

### ネットワーク会議について

最初に、山城地区住協連合会会長 柳内 守さんから地域福祉活動の基盤となる支えあいネットワーク会議についてご報告いただきました。

山城地域のネットワーク会議では、地域の高齢者等を支援するリーダーが集まり、要配慮高齢者の実態把握と地域の支え合い体制の強化を図る「ささえあいネットワークマップ」を作成しています。マップづくりでは、住宅地図に要配慮高齢者等の情報と災害時の危険箇所等を記載し、これからのような支援や関わりが必要かを考えていきます。地域のリーダーが高齢者の状況や災害時の支援方法を理解していることで、支援展開がスムーズに行われ、総合的な支援体制の構築に向けて同じ方向に目線を向けることにつながっています。



＜ネットワーク会議について＞  
山城地区住協連合会会長の柳内 守さんから「継続的な話し合いが、日頃の支え合い意識に繋がっています。」とお話いただきました。

今月の「特集」は、平成29年度に開催した地区住民福祉協議会（地区住協）リーダー研修会について紹介します。三好市内に65カ所組織された地区住協（平成30年3月末現在）では、平成27年度から第二次地域福祉活動計画を実施しています。この度のリーダー研修会では、地区住協活動の実践報告と介護保険制度の改正により、平成29年度から三好市で開始された「新しい総合事業」で求められる住民主体の地域づくりについて研修しました。



各地区のネットワーク会議では、地域でお住いの配慮や援護が必要な方の情報を共有し、見守り活動に繋がっています。

付 番	色/記号	説明
	オレンジ	高齢者世帯(65歳以上一人暮らし)
	黄 色	高齢者世帯(65歳以上で複数)
	緑	世帯主変更・不明分
	×	他の×印は近所が在宅か不明な家
マジック	黄色線	巡回路
	/	車の線で、通行止め・使用していない出入口
〇マーク	赤	危険場所(通れない)
	黄	注意場所(通れる)



支え合いマップづくりの最大の目的は、マップに情報を書き込むことで、漠然としていた地域の情報を具体化し、共有することです。情報を持ち寄って共有することで、地域での『日常的な支え合い』づくりを目的に、市内の多くの地域で行われています。



ネットワーク会議で整理した名簿とマップを照らし合わせて、以前作成したマップを更新しています。災害時の危険箇所等も地図に記入し、災害に強い地域づくりにも役立てています。

### 見守りネットワークについて

続いて、善徳地区住協（西祖谷）会長 吉岡榮子さんからは、見守り隊の活動について報告いただきました。善徳地区では、地域ごとに担当者を決め高齢者宅を巡回訪問し、見守り活動を行っています。身近な地域の人々が訪問を行うことで、高齢者も安心し会話も弾みます。

また、外出の機会が少なくなっている人には、「どうぞぞえ、機嫌ええかえ」を合い言葉に、地域行事への参加も呼びかけ、閉じこもり予防も行います。訪問時には記録をとり、高齢者の体調や生活の異変を見逃すことがないよう努めています。「地域の若い人が少なくなっていますが、後継者を育成し



ネーム入りベストを新調し見守り活動を展開。



活動を分担しマップを作成。



<見守りネットワークについて>  
善徳地区住協会長の吉岡榮子さんからは「防災意識にも繋がり地域に頼られる地区住協へと住民の理解が進んできました。」とお話いただきました。

次に、落合アジサイクラブ（東祖谷）会長 榎浦知美さんからは、いきいきサロンの「みんなが集まる地域の縁側の運営」について報告いただきました。落合アジサイクラブでは、季節行事を取り入れて少しずつ回数を増やし、趣味のカラオケやテーマを決めて実施するだけではなく、「ご近所サロン」という形で定期的に数人が集まり茶話会を開催するようになりました。気軽に集まることができ、楽しく参加して居心地のいいサロンになっています。活動を始めて10年が経ち、参加者や担い手とともに年を重ねて高齢になりました。色々な課題はありますが、「みんなが集まる地域の縁側」は高齢者の居場所となつて、あたたかな交流が生まれているようです。

### いきいきサロンについて

て活動が続けられるよう助け合つて頑張っています。」と力強く報告していただきました。

**見守り隊の活動**  
～「どうぞ～、微塵えよかえ～」を  
合い言葉に地域の繋がりを広げよう～

- 社協の高齢者台帳を基にして該当者を確認
- 地区ごとに担当者を決める  
(役員会を年4回程度実施し、安否確認を役員で共有する。)
- 月ごとの訪問日数を記録して年度末に報告

ネットワーク会議であげられた様々な情報が高齢者台帳の基礎になり、地域福祉活動の基盤となっています。



<いきいきサロンについて>  
落合アジサイクラブの会長の榎浦知美さんからは“長く続けることは難しいことだが、色々な人に協力いただいて皆で支えていくことが大事だ”とお話いただきました。



いきいきサロンでは、レクリエーションや健康体操などで身体を動かしてお茶を飲みながら日頃顔を合わせない方とも話の花を咲かせます。

### 松島の風による取組み

通所型サービスB	訪問型サービスB
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成29年1月～</li> <li>● 毎週木曜日 9時～12時</li> <li>● 利用登録者 9名</li> <li>● 利用料 200円</li> <li>● 体操、脳トレ、レクリエーション等 地元デイサービス職員協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成29年1月～</li> <li>● 利用登録者 5名</li> <li>● 買物、草取り、ゴミ出し</li> <li>● 利用料 100円</li> <li>● 市から 500円助成</li> <li>● 担い手へ 300円報酬</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 協力員17名 調整役1名で運営</li> <li>● 運営費 25,000円 毎月市より助成</li> </ul>	

高松市松島地区は、市街中心から東に位置し人口約3,000人の住宅地域です。

「住民主体による支援活動」  
視察研修報告

最後に、井川地区住協連合会会長 近藤吉正さんからの報告は、平成27年度の介護保険制度改正により「介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）」の「訪問型・通所型サービスB（住民主体による支援）」を実施している高松市松島地区の活動についてです。

平成29年11月16日、先進地視察研修に21名が参加しました。松島地区ではサービスBを実施運営する「松島の風」を新しく組織し、活動の担い手となる17名の協力員とサービス調整役1名で運営を行っています。高松市からの補助金をはじめ共同募金会や一般財団からの補助金を利用し、百万円近い立上げ資金を確保してサービスを開始しました。

また、医療・介護の無料相談会を地



総合事業を地域に活かしていく必要性を感じました。これから地域の実情に合わせた取り組みに向けて話し合っていくと、報告されました。

域独自で開催し、住民の困りごとなどの実態把握にも努めています。実際に活動している方々のお話を聞くことで、活動そのものが身近に感じられます。最後に、「住み慣れた地域で末永く元気に生活が送られるよう、



<先進地区視察研修について>  
井川地区住協連合会会長の近藤吉正さんから「事業立ち上げができたので、活動のイメージが広がりました。」とお話いただきました。



介護保険によるサービスだけでは地域生活を支えていきることができません。地域全体で支えていく取り組みが必要となっています。

**【講演】**  
**助け合い活動で暮らしやすいまちに2**  
新しい総合事業で求められる住民主体の地域づくり

高杉先生による講演では、総合事業を中心に先進事例を含めながら、これからの三好市の地域づくりについて分かりやすくお話しいただきました。

総合事業は、市町村が中心となり、地域の実情やニーズに応じて、住民主体の多様なサービスを充実させることで、地域での支え合いの体制づくりを構築するものです。

三好市では、市内全域に組織されている地区住協を地域の支え合いづくりの圏域としています。地域住民がつながり協働しやすい圏域であり、把握した課題を共有することで、特色ある福祉活動が期待されます。

これからの『住民主体で支え合う地域づくり』は、こうした圏域での見守り・支え合いといった現在行われている具体的な活動を充実・発展させ、新しい総合事業に活かしていくことが大事な要素となります。

これからますます高齢化が進む中、既存の制度や介護サービスでは対応できない生活支援のニーズが増加してきます。今回紹介した事例を参考にいただき、地域の実情に応じて地域の人が主体となって、継続的な生活支援サービスを市内全域で創り出していくことが、三好市の新しい総合事業の推進につながります。



支え合いの優先度もグループで話し合い内容を充実させました。



グループで作った支え合いの輪！



「支え合いマップづくり」は、地区住協リーダー研修でこれまで何度も実施してきましたが、今回は地域を『我が事丸ごと』の手法で展開していく体験をしました。

**総合事業により変わる介護サービス**

- 市町の基準による訪問型サービスや通所サービスが開始され、利用料も減額される。
- 要介護認定を受けなくても、チェックリストの判定を受けることでサービスを利用することが可能になる。

**サービスBを住民が「作る」**

新しい総合事業のサービスBは、住民が主体となって自ら「作る」必要があります。

↓

「住民主体の支え合い」がそのまま介護サービスになるのです。

(高杉公人先生の資料)



聖カタリナ大学(愛媛県松山市)人間健康福祉学部准教授 高杉公人先生。平成24年度の研修会から講師として関わっていただいております。市内の活動状況をよくご理解いただいております。

**【グループワーク】**  
**支え合いマップづくり**

地図を見ながら、地域に住んでいる「気になる人」と「支援できる人」をつなげ、関わり方や支援方法を優先順位を付けて一緒に考えます。

机上での仮の作業でしたが、参加の皆さんは自分のことのように支援の輪を広げようとグループワークに挑んでいました。初めて経験した「丸ごと」支援の展開に、支え合い形成の新たな発見がありました。

# 平成30年度事業計画・予算



## 基本方針

本年度は、改正社会福祉法による社会福祉法人制度改革により、これまで以上に地域に信頼される事業運営を目指し、関係機関と連携した地域のネットワーク構築を推進します。そして、生活支援体制整備の充実を図るため、本会の果たすべき役割を進めていきます。

地域福祉活動の推進については、その活動の軸となるボランティアの育成に努めます。相談支援業務では、利用対象者へ常に寄り添った支援ができるネットワーク体制を進めていきます。

また、本会が実施する介護保険事業等の在宅福祉サービスについては、介護サービスを必要としている利用者が住み慣れた地域で平等に安心して介護サービスを受けることができるよう最大限の努力を重ねていきます。

## 事業計画の内容

### 1 法人運営・基盤強化

○社会福祉法第109条に規定される公益性の高い民間福祉団体として、その使命を実現するために基盤強化と健全な運営を図ります。

### 2 指定管理等の管理運営

○指定管理及び業務委託により適正かつ円滑な管理・運営を行います。  
老人福祉センター  
デイサービスセンター等

### 3 地域福祉事業の展開 (抜粋)

○地区住民福祉協議会活動の支援  
第二次地域福祉活動計画に基づき活動が自主的に実行されるよう後方支援を行います。

○要援護者支援事業  
要援護者等の実態把握やニーズ抽出を行い、見守り活動等により地域の要援護者が安心して生活できるように支援します。

○総合相談事業  
市民が抱える生活や福祉等の各種相談に対応するために相談事業を実施します。

○日常生活自立支援事業

○生活福祉資金貸付事業

低所得者、高齢者、障がい者世帯への経済的支援と社会参加の促進を図るために、資金の貸付事業を行い、関係機関と連携を図りながら相談支援を実施します。

○障害者地域共同作業所「愛生」運営

### 4 介護保険事業

○居宅介護支援事業

○訪問介護事業

○通所介護事業

○訪問入浴介護事業

○訪問看護事業

### 5 障害者支援事業

○障害福祉サービス事業の推進

障害者総合支援法に基づく指定障害者福祉サービス事業所として、サービス利用者に対し介護及び生活支援を行います。

○障害者デイサービス事業

在宅障がい者に対し、通所の方法により各種サービスを提供することにより自立生活の支援を図ります。

### 6 三好市受託事業 (抜粋)

○きらめき元気アップ教室

65歳以上の介護保険の給付対象とならない高齢者を対象とした一般介護予防事業として実施します。  
紅葉温泉デイサービスセンター  
西祖谷デイサービスセンター  
東祖谷デイサービスセンター

○障害者移動支援車両移送型事業

○障害者移動支援個別支援型事業

○生活支援体制整備事業

介護予防・日常生活支援総合事業を推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を目的として既存の取り組みや組織等も活用しながら地域において、生活支援・介護予防サービス提供体制のコーディネートを図ります。

○地域いきいき事業

○市町村地域生活支援事業

- (1) 自発的活動支援事業
- (2) 声の広報発行事業
- (3) 手話奉仕員養成事業

## 予算(単位:千円)

法人運営事業  
160,846

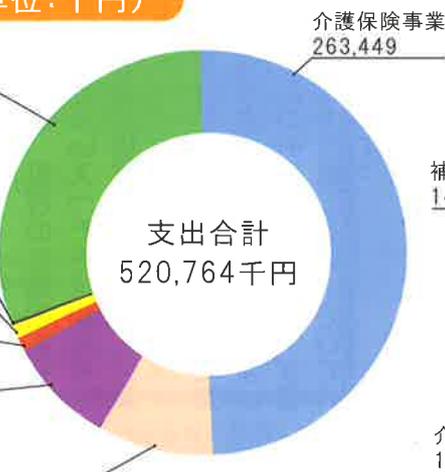
収益事業  
2,120

共同作業所  
運営事業  
5,072

指定管理事業  
6,221

地域福祉事業  
38,732

地域包括支援  
センター事業  
44,324



介護保険事業  
263,449

前年度繰越金充当  
63,899

補助金収入  
145,772

介護保険事業収入  
170,958

負担金・分担金  
44,504

区分間繰入金収入  
45,639

受託金収入  
27,200

会費収入  
8,151

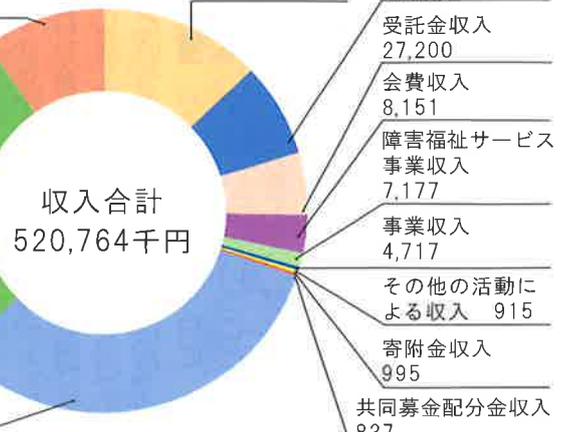
障害福祉サービス  
事業収入  
7,177

事業収入  
4,717

その他の活動に  
よる収入 915

寄附金収入  
995

共同募金配分金収入  
837





## 老後を豊かにする ボランティア 活動資金助成事業

～みずほ教育福祉財団～

高齢者を主な対象として活動する高齢者中心のボランティアグループ等に対し、使用する用具や機器類の取得資金を助成します。

### 助成対象者

- ★登録ボランティアスタッフが10人～50人程度
- ★活動実績が2年以上
- ★本助成を過去3年以内に受けていない
- ★規約(会則)、活動報告等の書類が整備されている  
(対象外：法人団体・老人クラブ・自治会)

### 助成対象となる活動

- 高齢者を対象とした生活支援サービス
- 地域共生社会の実現につながる活動
- 多世代との交流を図る活動
- レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動

### 助成額

1グループにつき10万円(上限)

### 募集方法・期限

(申請方法) 社会福祉協議会の推薦を受けて申請  
最寄りの三好市社協各支所にご相談ください！

(期限) 平成30年5月25日(金)必着

### 応募要領・申請書

当財団のホームページ(<http://www.mizuho-ewf.or.jp>)からPDF形式でダウンロードできます。

### お問い合わせ

みずほ教育財団 福祉事業部

TEL:03-3596-4532 FAX:03-3596-3574



～じぶんの町をよくするしくみ～



## 平成30年度共同募金

### 地域福祉推進公募事業

徳島県共同募金会三好市共同募金委員会では、赤い羽根共同募金事業として三好市内で行う地域福祉活動や地域活性化事業に対して活動費の助成を行います。共同募金を地域の皆様にも有効活用していただき、地域の活性化につなげてください。

助成事業の詳細については三好市社協各支所までお問合せください。要綱等の必要書類をお渡しいたします。



助成対象	地域住民を対象とし、地域福祉の推進に関する事業 (例) 小地域たすけあい活動、まちづくり活動、青少年育成事業、ボランティア講座、研修会等
助成額	1団体につき3万円以内(3団体)
事業実施期間	交付決定日～平成31年2月28日(木)まで
申込締切	平成30年6月20日(水)
選考方法	書類、プレゼンテーション等による選考を行います。
問合せ・申込先	三好市社会福祉協議会内 三好市共同募金委員会 三好市池田町サラダ1884-4 TEL:72-5715 FAX:72-5720



が引き継がれ、今日に至っているという事でありまして、歴代会長さんをはじめ役員のご苦勞に感謝を申し上げます。今後この会を永く継承していく所存であります。

さて、私たちの老人クラブでは、毎月第二土曜日に「しあわせ会」という催し(いきいきサロン)を実施し、この会を通じ会員相互の意思疎通や安否の確認を図っており、皆さんが楽しみにしているようでありまして、このような毎月開催は、西祖谷山村の老人クラブの中で唯一であります。この「しあわせ会」の催しは、初代会長のときに発足したという話を聞きまして、30年近くなるということで、歴代会長さんが引き継がれ、今日に至っているという事でありまして、歴代会長さんをはじめ役員のご苦勞に感謝を申し上げます。今後この会を永く継承していく所存であります。

## 老友ひろば

「しあわせ会」を継承して...

吾橋老人クラブ(西祖谷)

吾橋老人クラブは、祖谷の玄関であるJR大歩危駅から約4km入った吾橋小学校校区で、六つの自治会で構成されており、会員数は32名です。

私たち吾橋校区も少子高齢化が顕著に進み、小学校の児童数は11名となってしまう現在のところ、このあと小学校に入学する児童が皆無で、その存続に危惧いたしているところでもあります。

子育て支援活動

地域では、スクールガード活動をはじめ多くの個人や団体がすこやかな子育てと夢のある未来づくりのために活動しています。



コスモスの会 ～読み聞かせボランティア～

コスモスの会(池田)は、三好市中央図書館で毎週土曜日の午前11時から約30分、各保育所、幼稚園、小中学校、支援学校では、月1回読み聞かせを行っています。9名の会員が忙しい中を東奔西走していますが、それも待ってくださっている子どもの笑顔を見るため、そして、その時を一緒に共有できる幸せがあるからです。(代表 関口律子)



「子供支援事業」の推進  
黎明地区住協(井川)では、子ども達を見守りや支援を目的とした「子供支援事業」を平成27年から開始しました。西井川小学校生徒の下校時のスクールガードや、西井川保育所児童との交流を行っています。また、災害発生時には、保護者が迎えに来るまで保育所職員のお手伝いをする事としております。

色々な子供支援事業を実施する中で、子ども達からの笑顔いっぱい「ありがとう」ございました」とのお礼の言葉を聞き、癒され、元気をもらい今後様々な取り組みをしていこうとの思いになりました。子ども達との交流事業により地区住協活動が益々活性化されていると感じています。(会長 福田功穂)



地元の小学生へ  
文具のプレゼント

清水地区住協(三野)では、学習支援活動として地元の小学校へ通う地域の子ども達に文具等を送り、清水地区住協の活動PRや交流をしています。これからも地域の大人と関わりを持ち、地域と良いつながりを持って成長して欲しいと願っています。(会長 岡本好美)



開催日 年1回  
時間 午前11時から  
場所 所 榎尾老人憩いの家

東祖谷小谷のサロンは、地域の一大イベントとして実施しています。県消費者協会の講演、地域包括支援センター等関係機関からの情報提供のあと、楽しく食事を実施して親睦を図っています。同じ地域に住んでいても、頻繁に会えないご近所さんがあります。いつもはIP電話で話す友達も、こんな時は笑顔を交わして懐かしい話に花を咲かせています。

東祖谷地区  
小谷グループ

三好市内には、現在93団体がいきいきサロンを運営しており、地域の人々のふれあいの場となっています。皆さんも身近な地域で実施されているサロンに参加してみませんか？

三野地区  
花園お花見サロン



花園地区住協では、春の桜の開花時期にあわせて、お花見サロンを実施しています。これまで自治会ごとに集まり、食事を一緒にとりながら楽しくコミュニケーションを図っていました。とて

も盛況であることから、今年は今合同で行う地区住協主体のお花見サロンが開催され、30人程度集まってお花見にぎやかに行われました。

●開催日 年1回  
●時間 正午～午後4時  
●場所 河川敷、集会所等

地域のサロンにようこそ

### 寄付のお礼

次の方々から社会福祉協議会に  
ご寄付をいただきました。

善意銀行 (2月1日～3月31日受付分)

#### ■ 一般寄付

佐野婦人会様 (池田)

匿名1名様 (池田)

～ご協力をお願いします～

心と心の橋わたし

ご寄付は社会福祉事業に  
有効に活用させていただきます。



募集



日本赤十字社  
活動支援費募集  
(日赤社費)

～ご協力をお願いします～

赤十字では、毎年5月を中心に「赤十字活動支援費の募集運動」を実施し、各地域で赤十字奉仕団(婦人会等)、町内会、自治会、ボランティア等の方々にご協力をいただき、各ご家庭に赤十字活動支援費のご協力をお願いします。

皆様から寄せられた日赤社費は、災害救護・救援活動はもとより救援物資の備蓄や災害用移動炊飯器の増設・尊い命を守る救急技法等の普及の財源となっています。

今年も、赤十字活動へのご支援ご協力をよろしくお願いします。

## 福祉総合相談

悩み

困りごと

心配

日頃抱えるさまざまな悩みや法律的な問題について、相談員や弁護士が相談に応じます。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

**法律相談** 弁護士：大西聡法律事務所 所属弁護士

※法律相談は事前予約が必要です。

平成30年 6月 7日 木曜日 本所・池田支所 13:00～16:00 72-5715

平成30年 7月 5日 木曜日 三好市井川支所 13:00～16:00 78-3140

**一般相談** 日常生活上の悩み、心配ごとに関する相談(6月～7月予定)

三野支所 第3木曜日 13:00～15:00 77-2882 三野老人福祉センター

井川支所 毎週火曜日 13:00～15:00 78-3140 三好市井川支所

池田支所 毎週水曜日 13:00～15:00 72-5885 社協本所・池田支所

山城支所 第3水曜日 13:00～15:00 86-2434 三好市山城支所

西祖谷支所 第3木曜日 13:00～15:00 87-2088 西祖谷山村老人福祉センター

東祖谷支所 第2木曜日 13:00～15:00 88-2688 祖谷の歴史館

※電話による相談も受け付けています。



場所は「ぎんざ和囲」毎月第4水曜日の午後5時半から午後7時までであって、料金は子ども100円、大人500円なんよ。友達と行ったり、大人と一緒に遊びに行くこともできるんですよ。

「子どもおとなWiWi食堂(わいわい食堂)」は、子どもが少なくなると、地域の中での交流が希薄になりつつあるけん、地域のおっちゃん、おばちゃん達と子ども達が交流することで、改めて地域の繋がりがや絆を作るきっかけになるように始められたんじやっつ。

やまびこ  
ちやんの  
WiWi



社協みよし vol.66  
ホームページ http://miyoshicity-shakyo.jp/  
Eメール miyoshi-csw@cn05.awakeda.net

発行日 平成30年5月10日

発行・編集 社会福祉法人三好市社会福祉協議会

〒778-0003 徳島県三好市池田町サウダ1884番地4

TEL 0883-72-5715 Fax 0883-72-5720

三野支所 ☎77-2882

井川支所 ☎78-3140

池田支所 ☎72-5715

山城支所 ☎86-2434

西祖谷支所 ☎87-2088

東祖谷支所 ☎88-2688